

日本応用心理学会 学会活性・研究支援委員会主催

初学者向け 投稿支援企画

初学者のための投稿支援セミナー：『応用心理学研究』に挑戦しよう

機関紙『応用心理学研究』への投稿を活発化するために、初学者会員向けの論文投稿セミナーを開催します。応投稿論文執筆に関するアドバイスや、研究倫理に関する留意点、オンライン投稿の手続きについてお話しますので、初学者だけでなく、最近応用心理学に入り『応心研』へはまだ投稿されていない会員の方も是非ご参加ください。応用心理学会会員（2024年度会員）であればどなたでも参加できます。セミナーは、対面形式とオンライン形式のハイブリットで行います。いずれも事前登録が必要ですので、3月10日(月)までに以下のURLからお申し込みください。

事前登録 URL:

<https://forms.office.com/r/yAwmv4jTZm>

●企画趣旨

歴史ある日本応用心理学会は、幅広い領域の研究者や実務家によって構成されています。新会員の中には初学者も多く、「『応用心理学研究』に論文投稿してみたいが不安である」「審査はどのような形で進むのか知りたい」という声を耳にします。また、他誌への投稿経験がある方からも、『応用心理学研究』の作法や審査プロセスの詳細を把握していないため投稿に躊躇があるという声も聞かれます。一方、機関誌編集委員会からは、基本的な投稿ルールが守られていないことが原因で、投稿受付の段階で差し戻しが生じるケースや、審査に回っても編集委員や査読者に多くの労力がかかるケースが少なくないという問題が指摘されています。

そこで今年度の学会活性・研究支援委員会では、機関誌編集委員会とコラボレーションした初学者向けセミナーを開催し、投稿の作法を確認し積極的なご投稿に繋げる場を会員の皆様に提供することとなりました。当日は編集委員会の副委員長と、『応用心理学研究』に論文が掲載された若手研究者にご登壇いただき、『応用心理学研究』への投稿の仕方や審査プロセス、学術論文を執筆する際に気をつけることなどについてお話をしていただきます。質疑応答の時間も設ける予定です。投稿を検討している会員の方々には、是非この企画に参加し、『応用心理学研究』へのスムーズな投稿、そして論文掲載につなげていただきたいと思います。開催は対面形式とオンラインの、ハイブリット方式で行います。

●開催形式

日時： 2025年3月22日(土) 13:00-15:00

場所:

【対面参加の場合】 立正大学品川キャンパス 6号館 611教室
立正大学の場所

<https://www.ris.ac.jp/access/index.html>

立正大学品川キャンパススマップ

<https://www.ris.ac.jp/access/shinagawa/floormap.html>

【オンライン参加の場合】 zoom を用いたオンラインミーティング(申込者に追って詳細をお知らせします)

セミナーの流れ(予定):

1. セミナー趣旨説明
2. 採択される論文とするために: 論文執筆の心得
3. 研究倫理について
4. 修正論文の作成の仕方や, 査読者とのやりとりの作法
5. 応用心理学研究オンライン投稿の方法
6. 初学者へのアドバイス: 学術論文作成と論文審査の体験談
7. 質疑応答

登壇者(敬称略):

- ・ 田中真介(京都大学 日本応用心理学会理事長)
※松田編集委員長から, 田中真介理事長に変更になりました。
- ・ 軽部幸浩(日本大学 応用心理学研究副編集委員長)
- ・ 佐藤恵美(東京富士大学 応用心理学研究副編集委員長)
- ・ 山口茉優(早稲田大学 日本応用心理学会 2024 年度学会賞受賞)

司会・進行:

- ・ 上瀬由美子(立正大学 学会活性・研究支援委員会委員長)
- ・ 来田宣幸(京都工芸繊維大学 学会活性・研究支委員会 副委員長)

●事前登録(参加申し込み)方法

- ・ 対面参加希望者・オンライン参加希望者ともに, 3月10日(月)までに以下の URL からお申し込みください。
- ・ 事前登録 URL:
<https://forms.office.com/r/yAwmv4jTZm>
- ・ 対面参加については, 教室定員を超えた場合には先着にさせていただきます。
- ・ 事前登録者には前日までに zoom URL をお知らせします。
- ・ 参加申込者(対面・オンライン)には復習や確認のために, 開催後 1 ヶ月程度, 当日の録画を視聴できるようにいたします。

●参加費用

- ・ 参加費用は無料です。